

琴海の夢・風 夏休み号

1 学期を振り返って・・・終業式より

7月20日(木)終業式を迎えました。子供たちに話した挨拶を紹介します・・・本番では端折りました・・・

年度当初に掲げたスローガンを校長室の前にずっと貼っています。それは、「職員も生徒も自律します。琴海中大好き！」今年度も、自律をキーワードに、毎日過ごす生活の中で、皆さんに意識してほしいと願いました。そして自律するために、

①できることを増やす。

②できなかったこと、できないこと、を人や何かのせいにはしない。この二つを実行してほしいと願いました。できることを増やすためには、今までにやったことがない何か新しいことや今までできていなかったことに挑戦したり、頑張りたりすることになります。

1学期は、体育大会、中総体、ペーロン大会、生徒総会など、行事も多くありましたが、私は皆さんがそれぞれにおいて、これまでにないものにしようとする姿や、新しいことに挑戦する姿や、目標に向けて頑張る姿をたくさん見ることができました。

特に、3年生の皆さんが、琴海中の新しい伝統をつくっていくとする姿や琴海中をよくしようと後輩を引っ張る姿は素晴らしく、最高学年としての自覚をもって立派に成長してきていることをうれしく思います。

先日皆さんに1学期の評価をしてもらいましたが、その中の質問で、「私は足りないところや失敗もあるけれど前向きに頑張ろうとしている。」という項目に

1年生84%、2年生88%、3年生88%、全校では86.5%の人がまあできたと回答してくれています。

この自己評価から見ても、2年生も1年生も多くの人が前向きに頑張ろうとしてくれた1学期だったといえます。

ただ、残りの人は、あまり頑張れなかったということですが、もしかしたら厳しく自分を評価している人もいるかもしれません。それはそれで私は素晴らしいと思います。

また、できなかったことを何かのせいにしてしまって頑張れなかった人もいるかもしれません。そこは2学期に期待したいと思います。

さて、今日担任の先生からもらう通知表でも学習への取り組みがどうであったか、その結果がわかると思います。54321の評定が、思ったより良かったり、悪かったり結果は結果として受け止めることが大事ですが、あくまで通知表は君たちの一面を評価しただけのものでしかありません。しかし、先生たちも一生懸命に指導し、君たちの頑張りやもう少し頑張りしてほしいところを真剣に評価してくれているものです。

通知表でよかったところをさらに伸ばして自分の得意としていけばいいのですが、これから社会に出ていくときに、やはり自分の苦手なところにどう対応すればよいかということも学ぶ必要もあります。

そこで、自分はこの教科は苦手だからとあきらめている人にとつだけ話をしたいと思います。

それは、人間の脳は、一部の苦手を「全部が苦手だ」あるいは、一部できないことがあると「全部ができない」と勘違いしやすくてきているということです。

例えば、文章を読むのが苦手だから自分は国語が苦手だ、とか、国語ができないとか脳が勘違いするということです。

あるいは、あの先生が苦手だから、嫌いだから、その教科が苦手だ、嫌いだと脳が勘違いしているということです。

その脳のなんでもひとくりにしようとする習性を知って、何が苦手なのか、どこができてどこができていないのかを細かく分析して、こまかく分けて、正確に把握することがまずは大事ということです。

でも、自分の学力を分析して正確に把握することはなかなか難しくできません。そこで、苦手教科をどうにかしたいと思っている人は、クロムブックにあるキュービナのAIに自分を分析してもらいたいと思います。

この前、市教育委員会の先生から琴海中学校はキュービナを市内で5番目によく活用しているとの話を聞きました。夏休みも頑張りて活用してください。

さて、3年生は、高校受験が見えてきました。「夏を制する者は受験を制する」といいます。意味は自分で調べてください。

2年生も部活などで後輩を引っ張っていく場面も出てきます。

1年生も本格的に中学校生活を楽しむために、それぞれが有意義な夏休みを過ごしてください。

2学期皆さんと元気に会えることを願って終業式の挨拶とします。
琴海中学校長 長尾能博

8月行事予定

8月1日、2日 三者・二者面談

8月9日 登校日

8月10日～15日 学校閉庁期間(学校は閉まります)

8月20日(日)家庭の日

8月22日～24日 2年生職場体験学習

8月25日 1年平和キャンドル作り

2年 体験学習まとめ

3年 高校説明会

8月28日、29日 実力テスト

通知表ってなぜあるの？

保護者の皆さんが子供のころから通知表がありますが、「なんのためにあるのか？」って思ったことはありませんか？

通知表は学校での学習や生活の状況を保護者の皆さんと生徒本人へ知らせて、頑張ったところや努力してほしいところについて、自己評価したり、励ましたりしながら次のステップへ向かわせるための連絡簿みたいなものです。昔は通信簿とも言っていました。

特に、教科の評定の「54321」はとても気になることです。1年生は、特に小学校とは違うと思いますので、今回通知表について簡単に解説します。

評定と評価はどう違う？

私たちは通常出来栄を「評価」と言ったりします。通知表の場合は、「54321」の数値で表したものを「評定」と言い、ABCの記号は評価と言います。

評価について

○子どもたちの学習の達成状況を、3つの観点別に評価しています。全教科3つの観点は同じとなっています。

- ①「知識・技能」
- ②「思考・判断・表現」
- ③「主体的に学習に取り組む態度」

各教科で、この①～③の観点を数値化し、75%以上達成しているならば「A」50%未満ならば「C」と評価しています。その間が「B」評価です。

それぞれの観点をどのようなもので評価し、点数化しているのか、それは教科の特性に応じて多少の違いはありますが、おおむね次のとおりです。

- ・単元テスト、まとめテスト、パフォーマンステストなどの各教科でテスト。(実技テストも含まれます)
- ・スピーチやプレゼンなどの表現活動
- ・授業中の活動や態度の見取り、課題への取組状況
授業振りかえりシートなどの自己評価資料

評定について

○3つの観点別の評価を合計した結果、75%以上達成しているならば、「十分満足できる」として「4」以上、特に達成している場合を「5」としています。

3つの観点がAでも4と5になる理由

Aは75%以上ですので、同じA評価でも80%できた人、95%できた人もいます。ですので、3観点を合計した時に、Aが3つでも合計が違うので「4」と「5」の人がいることになります。85%以上が5となります。

	観点①	観点②	観点③	達成	評定
○さん	A(75%)	A(80%)	A(75%)	77%	4
□さん	A(90%)	A(90%)	A(95%)	92%	5

各学年代表の1学期反省と2学期の抱負

【1年生代表】岩崎さん

私が1学期努力したことは二つあります。

一つ目は学級委員としてのしごとです。初めての仕事でうまくできなかったけど、学級での話し合いのときはみんなに分かりやすく説明できるようにしました。特に、生徒総会に向けての話し合いではみんなそれぞれ意見を出し合い充実した話し合いとなりました。行事では体育大会でみんなを整列させるなど意識して取り組みました。

二つ目は部活動です。私は今年初めてバレー部に入りました。最初は慣れなかったけど最近では入部したばかりの時よりはレシーブもできるようになりました。2学期からさらに練習を頑張り、少しでも試合に出られるように努力します。1学期達成できなかったことは国語の漢字小テストです。国語では1週間に1回程度漢字の5問テストがありましたが、私はあまり漢字の練習をしていなかったのでもったいなく点数は取れませんでした。また、1年生全体としての課題は授業態度や提出物の期限を守ることです。騒がしくなったり提出率がわるかったりして迷惑をかけることが多かったです。

2学期の抱負は、家での自主学習に精神的に取り組むことです。なぜかという家では部活などを言い訳にして自学をあまりやっていたからです。2学期からは授業の予習・復習をしっかりとしたいと思います。学年全体としては授業態度や提出物など1学期の反省を生かしみんなで改善していきたい学年にしてきたいです。



【2年生代表】桂木さん

1学期学級委員を務めて自分自身で成長したと思うことが2つあります。

一つは責任感です。学級委員として重要な仕事を任されたり、皆をまとめたりして以前よりも責任をもって取り組めるようになりました。行事ごとにやることが多く、大変な時もありましたが、一つ一つの行事をやり遂げるたびに達成感ややりがいを感じることができました。

二つ目は自主性です。これまでは自分から何かに挑戦しようとする気持ちがあまりなかったのですが、2年生になってからは学級委員だけでなく、平和人権実行委員にも希望しました。また、合唱コンクールの指揮者など積極的に挑戦することもできています。2学期もまた他の立場でクラスに貢献出来たらいいと思います。

次に私が2学期に頑張りたいことは行事です。修学旅行や合唱コンクールなどたくさんの行事があるので、1学期同様2年生全員で協力して楽しんでいきたいです。

一方で、学年全体の課題も二つあります。



一つ目は人の話を最後まで聞けないということです。先生方や他の生徒が話し終わっていないのに、途中で話を始めたり、横やりを入れたりすることがあります。そのために騒がしくなり、注意や指導を受けてしまうことが多くなりました。これは授業中にもあることです。また、2年生になって先生方に少し反抗的な態度をとったり、休み時間に騒がしくなったりして、改めないといけないところが出てきました。

まずは、2年生になった時の緊張感を思い出し、初心にかえって自分たちの生活態度を見直します。

最後に、私は夏休みの課題を後回しにしてしまうので、後回しせず計画を立てて取り組みます。また、夏休みにしかできないことにも積極的に挑戦し充実した夏休みにしていきたいと思います。

【3年生代表】三木さん

私が1学期印象に残っていることが二つあります。

一つ目は、1学期にあった数々の行事です。体育大会や中総体、ペーロン大会など毎月行事のある学期でしたが、



その中で各クラスの団結力が高まっていったことが特に印象に残っています。クラスによって、もちろんメンバーが違い、それぞれに個性があるため、クラスの雰囲気や特徴が異なります。そういった個性を生かし、学級のなかでもそして学級を越え学年の中でもお互いに応援し合ったり、励まし合ったりしていたところが3年生全体の団結力を高めたのだと思います。

二つ目は、学年の雰囲気についてです。三年生は、一年生の頃から変わらず活気あふれる明るい学年です。しかし、メリハリがついていないことが多く、先生方に注意されることも多々ありました。ですが、行事や集団活動、普段の学校生活の経験を通じて、学年全体で成長できていると思います。1年生の頃からは行っている2着1黙は今でも完璧ではないと不満に思っている人がいるかもしれませんが、自分たちで時間を見て行動したり、お互いに呼びかけをして行動したりして、当たり前のことを当たり前でできる学年に成長できていると思います。自分で時間を見て行動することはとても小さなことですが、自律した生徒になるための大きな一歩でもあるのではないかと私は思います。

最後に、個人的にもまだまだ未熟な部分があり、学年全体で成長できる部分もたくさんあると思います。卒業するまでの残り8か月でさらに成長し、自分たちの進路に向けてやらなければならないことにしっかり取り組める夏休みにしましょう。

健闘しました！ 県中総体

7月22日(土)～23日(日)に長崎県中学校総合体育大会(県中総体)が開かれ、本校からは男女バドミントン、陸上、水泳競技に出場しました。

結果については安心メールでお知らせしましたが、女子バドミントン部が団体戦でみごと3位に輝きました。



平和祈念集会・・・8月29日に延期

本日実施予定だった、平和祈念集会。夏休みも子供たちは発表に向けてそれぞれ頑張りました。その成果を発表するはずだったのですが、台風には勝てません。そこで、発表の機会をとということ、29日楽しみにしています。

9月行事予定

9月1日(金) 始業式、学級委員任命式

9月12日(火) 表彰伝達

9月17日(日) 家庭の日

9月20日(水) 読み語りの日

9月29日(金) 合唱コンクール

2年生保護者会(修学旅行説明会)